

(人を対象とする看護系研究に関する情報公開)

研究課題名	DASC-8 を用いた入院高齢糖尿病患者に対する薬剤管理支援の現状
研究の意義・目的	DASC-8とは生活の様子から高齢者の健康状態を3段階にクラス分けできる質問用紙です。13西病棟では短い入院期間の中で高齢糖尿病患者の健康状態に応じた退院支援に取り組んでいます。この研究の目的は高齢の方のDASC-8の段階に応じた薬剤管理の現状を明らかにすることです。
研究を行う期間	2024 年看護研究倫理審査承認後～2025 年 11 月 29 日
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2024 年 4 月～10 月に 13 西病棟生活習慣病・糖尿病センターへ入院された 65 歳以上の糖尿病患者様
研究をお願いたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目と管理	電子カルテより以下内容についてデータ収集を行います。なお、個人の特定につながる内容は収集しません。 <ul style="list-style-type: none">・年齢、併存疾患や機能障害・DASC-8 の質問用紙の結果・介護認定状況（介護区分、福祉サービス利用状況）・入院時の HbA1c、内服薬、インスリンの種類、および管理状況 収集したデータは本研究以外には使用せず厳重に管理します。
試料・情報の他機関への提供	他機関への提供はありません。 本研究で得られた結果は 2025 年 11 月 29 日に開催されます日本糖尿病学会 第 62 回近畿地方会にて発表予定です。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪公立大学医学部附属病院のみで行われます。
試料・情報を管理する責任者	大阪公立大学医学部附属病院 13 西病棟 研究責任者 松村愛
本研究の利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記窓口へ連絡することで本研究への拒否をすることができます。辞退の意思を示した場合でも患者様が不利益を受けることはありません。意思表示は 2025 年 1 月 31 日まで対応させていただきます。これ以降は、データは完全に加工され個人と紐付けられませんので、拒否することができなくなります。
連絡先	大阪公立大学医学部附属病院 13 西病棟（生活習慣病・糖尿病センター） 電話：06-6645-3135 時間：平日 9：00～17：00 対応者：看護師 松村愛（研究責任者） 今崎由起子（師長） 13 西病棟の電話番号ですので直通で連絡が可能です。対応者が不在の場合は、後日折り返しのご連絡をさせていただきます。